

別表1 各年次到達目標

	内容	専攻医3年修了時 カリキュラムに示す	専攻医3年修了時 修了要件	専攻医2年修了時 経験目標	専攻医1年修了時 経験目標	**病歴要約提出数	
	総合内科Ⅰ(一般)	1	1*2	1		2	
	総合内科Ⅱ(高齢者)	1	1*2	1			
	総合内科Ⅲ(腫瘍)	1	1*2	1			
	消化器	9	5以上*1*2	5以上*1	5以上*1	3*1	
	循環器	10	5以上*1*2	5以上	5以上	3	
分野	内分泌	4	2以上*2	2以上	2以上	3*4	
	代謝	5	2以上*2	3以上	3以上		
	腎臓	7	2以上*2	4以上	4以上	2	
	呼吸器	8	2以上*2	4以上	4以上	3	
	血液	3	2以上*2	2以上		2	
	神経	9	2以上*2	5以上	5以上	2	
	アレルギー	2	2以上*2	1以上	1以上	1	
	膠原病	2	2以上*2	1以上		1	
	感染症	4	2以上*2	2以上	2以上	2	
	救急	4	4*2	4		2	
		外科紹介症例					2
		剖検症例					1
	合計*5	70疾患群	56疾患群 (任意選択を含む)	45疾患群 (任意選択を含む)	34疾患群	29症例 (外来は最大7)*3	
	症例数*5	200以上 (外来は最大20)	160以上 (外来は最大16)	120以上	100以上		

※1 消化器分野では「疾患群」の経験と「病歴要約」の提出のそれぞれにおいて、「消化管」、「肝臓」、「胆・膵」が含まれること。

※2 修了要件に示した分野の合計は41疾患群だが、他に異なる15疾患群の経験を加えて、合計56疾患群以上の経験とする。

※3 外来症例による病歴要約の提出を7例まで認める。(全て異なる疾患群での提出が必要)

※4 「内分泌」と「代謝」からはそれぞれ1症例ずつ以上の病歴要約を提出する。

例) 「内分泌」2例+「代謝」1例、「内分泌」1例+「代謝」2例

※5 初期臨床研修時の症例は、例外的に各専攻医プログラムの委員会が認める内容に限り、その登録が認められる。